

『当院の人工膝関節全置換術患者の術後在院日数 に関わる因子の検討』

【目的】当院では人工膝関節全置換術（以下、TKA）を施行した患者さんに対してリハビリテーションを行います。今回、術後在院日数に何が影響しているかを調査し検討します。

【期間】研究許可日～2020 年 12 月 31 日

【方法】

＜対象となる患者さん＞

2018 年 4 月から 2020 年 3 月までに TKA を施行し、退院された患者さん。

＜研究に用いる試料・情報の種類＞

試料：なし

情報：年齢、性別、疾患名、既往歴、退院時期、在院日数、同居の有無、家屋構造、病棟歩行形態、ROM、10ms、TUG、WOMAC、PCS、PSEQ

◎研究への参加について

この研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、遠慮なく研究責任者にお伝えください。たとえお断りになっても今後の治療において不利益を受けることはありません。

この研究について、心配なことや、わからないことがあれば、いつでも遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。また、ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産権の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出ください。

独立行政法人地域医療機能推進機構 星ヶ丘医療センター

〒573-8511 大阪府枚方市星丘 4-8-1

TEL (072) 840-2641 (代)

所属・職名 リハビリテーション部 ・ 理学療法士

研究責任者 千葉 一貴